



小倉寺稻荷山(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

	1m	50cm	1cm
① 側溝上	2.68	5.2	22.2
② 側溝上	2.40	5.5	23.6

6/26の計測	1m	50cm	5cm
側溝上	2.2	3.0	7.7



学童保育教室(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

室内1階	天井下 0.74	はり 0.52	床 0.33
屋根 1.74	屋根下ひさし 0.64		

八幡神社(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

	1m	50cm	1cm
社入口	1.5	2.7	10.6



渡利小学校通学路除染モデル事業測定結果 (測定位置：側溝上、高さ1cm)

⑬ A 3.60→2.22
B 3.06→2.89

⑫ 4.18→3.92

⑪ A 1.80→1.90
B 3.30→2.27

⑳ 4.89→2.21

⑲ 3.29→1.21

⑱ 2.86→1.60

⑰ 3.68→2.29

⑯ 1.69→1.41

⑮ 3.41→1.56

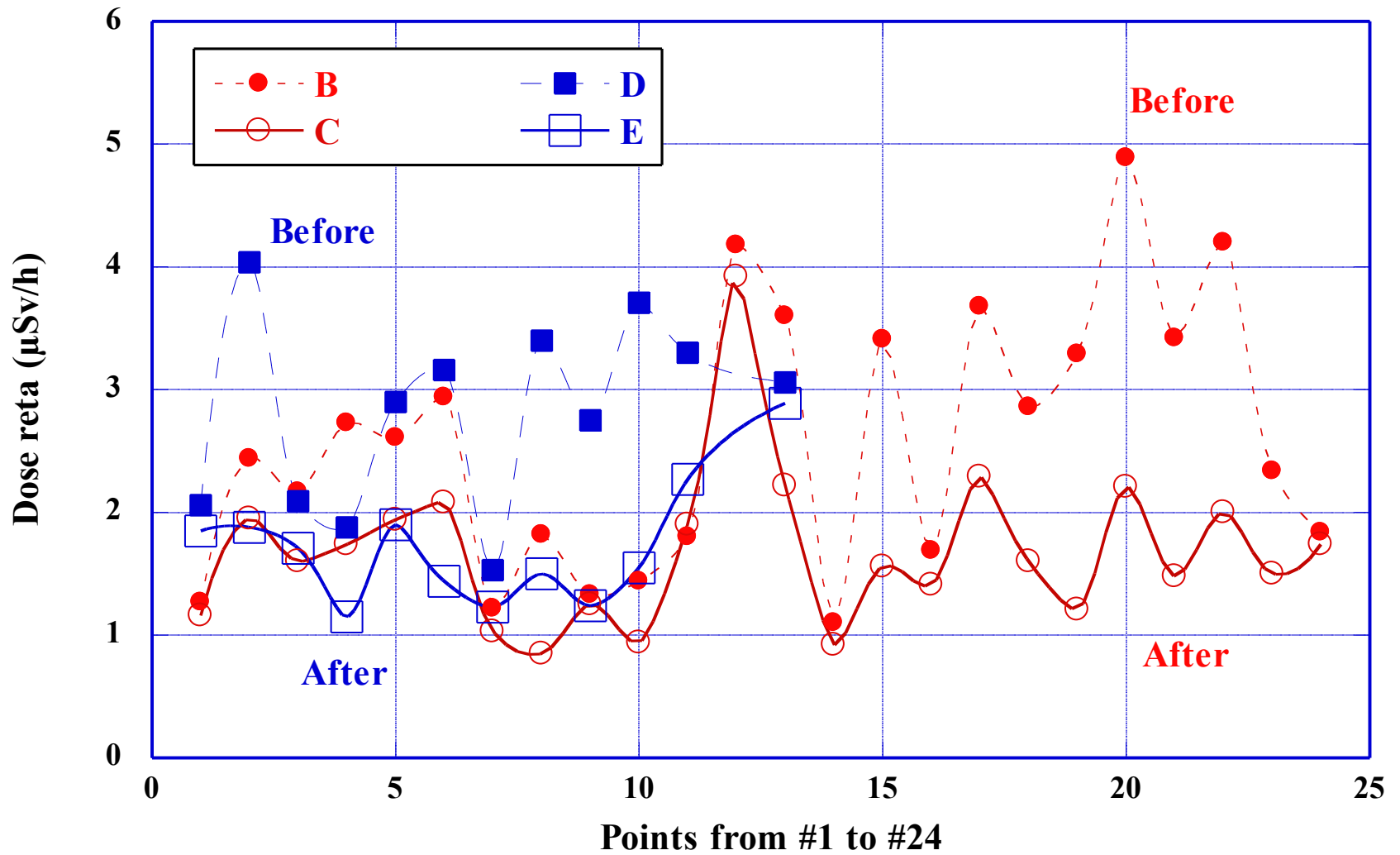
⑭ 1.10→0.92

⑬ A 3.60→2.22
B 3.06→2.89

⑫ 4.18→3.92

⑪ A 1.80→1.90
B 3.30→2.27

字番匠町





七社宮

県立総合
生学院
文



+

-

+

-

+

-

+

-

+

-

+

-

+

-

+

-

+

-

100 m

200 フィート

P

安藤市

渡利小学校南側通学路(单位: $\mu\text{Sv/h}$)

	1m	50cm	1cm
⑥ 雨水枡	2.45	5.2	22.6
⑩ 側溝上	1.25	2.0	5.5



薬師町(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

	1m	50cm	1cm
① 駐車場	1.5	1.9	2.27
③ 水路	3.6	5.6	14.8
⑨-3 住宅庭	2.7	4.8	20
⑱-1 住宅庭	1.5	2.02	11.1
⑳-1 住宅庭	1.67	2.10	3.50

郊外の住宅(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

	1m	50cm	1cm
駐車場脇	3.0	3.8	8.3

屋根 2.0	庭 2.5(1m)
1階山側窓側 1.0	2階子ども部屋北側 1.0

調査結果を踏まえて私たちが求めること

1. 国は渡利地区全域を対象としてさらに詳細な調査を行うこと
2. 除染モデル事業の効果は限定的。子どもたちを優先して避難を促進すること
3. 室内もきちんと測り、現実に即した線量計算を行うこと
4. 子ども・妊婦基準を決めた上で、避難勧奨の指定を行うこと
5. 避難勧奨の指定に際しては。1cm線量や土壤汚染についても基準に加えること
6. 周囲の山林の汚染土壌が雨のたびに流れ込むというこの地域の特性を考慮し、渡利地区全体を一括して特定避難勧奨「地区」として指定すること
7. 現在の特定避難勧奨地点設定の基準(年間20ミリシーベルト)はあまりに高すぎる。これを見直し、選択的避難区域を広く設定すること